

広報

よもぎた

内容

- 村制施行100周年記念行事から……………2~3
- 第9回村民祭から……………4~5
- 民生課から……………6
- 青年の船随想録②……………7
- 民生課から……………8
- 村長視察記②/教育長日報……………9
- お知らせ……………10
- 談話室/行事予定……………11
- けつばる蓬田人/戸籍の窓口……………12

No.183



安住の楽土建設を念じる

12
月

1989

役場の事務室の壁に、「村制施行百周年記念式典まで後〇〇日」という日めくりが下げられたのはついぶん前。今はもう、その日めくりもなくなつて久しい。関係者は、一様に「晴れてくれ」と願つたが、あいにくの雨となつた。記念碑の除幕式が始まるころは、風も出て、気温は下がらなかつた。正に冬。それでも開式宣言には、晴れ間をねらつて号砲を打ち上げる事ができた。意外と乾いた音で、大きく響いた。幕が引かれ「先人の遺徳を偲び 安住の楽土を築かん」と刻まれた石碑が現れる。今度は二百年。どんな世になつてゐるだろうか。私は見ることが出来ない。

手で顔を撫づれば
鼻の冷たさよ

虚子

100歳の誕生日を

盛大に祝う!

●スローガン

『見つめよう郷土の心・築こう安らぎのまち』

明治二十二年四月、町村制施行により後潟村から中沢、長科、阿弥陀川、蓬田、郷沢が、蟹田村から瀬辺地、広瀬が分離され蓬田村となりました。

今年、ちょうど百年目のとてもお目出たい年となり、十一月十九日(日)玉松台にて、記念碑の除幕式・蓬田中学校体育館において記念式典・村農業者トレーニングセンターでは祝賀会が、来賓、表彰者、一般世帯の方々合せて八百名の出席を得て挙行されました。

雨の中で除幕式を挙行!

十一月十九日(日)、午前九時より雨混じりの寒い中、玉松台において記念碑の除幕式が行われました。

この記念碑は、先人の遺徳



を偲(しの)び、安住の楽土を築かん」と、八戸良次郎村長直筆の記念碑が建立されま

した。

この日、八戸村長を初め奈良教育長、津島村議会議長、村議会議員の方々、上戸石材店や佐々木央子(中学生)さん、渡部鉄也(小学生)君が参列して挙行されました。

記念式典では百六十二名の方々を表彰
蓬田中学校体育館を会場に行われた村制施行百周年記念式典は、午前十時から坂牛康代(青森市)さんの司会で始まりました。

最初に黙祷(三十秒)をした後、村制施行百周年記念功労者、本年度村表彰条例に基づく功労表彰者、スローガン入賞者(百六十二名)の方々に対する表彰式が行われ、代表して森初男(阿弥陀川)さ



んが、八戸村長から表彰状と記念品を受領しました。

この後、八戸村長が『私達は、厳しい自然に打ち勝った祖先の不屈の精神を受け継ぎ、村民である事に誇りを持ち、明るく豊かな住み良い村づくりに一層の努力を致すことを互いに心に誓いたい』と式辞を述べました。

来賓として、谷川憲三副知事、木村武一県町村会副会長から祝辞を頂きました。

また、被表彰者を代表して坂本孫九郎(長科)さんが、『平和で住み良い村づくりに努めたい』と謝辞を述べました。

この後、参列者全員で万歳

三唱をして村の今後の発展を誓いました。

祝賀会には八百人のお客様!

村農業者トレーニングセンターを会場に行われた祝賀会には、来賓、表彰者、各地区の一般世帯の方々合せて八百人のお客様で賑わい、村始まって以来の大宴会となりました。

午前十一時二十分から行われた、祝賀会では山谷村議会議長の開会のことは、八戸村長あいさつ、津島村議会議長あいさつと続きました。

来賓としてご出席下さいました衆議院議員竹中修一氏、津島雄二氏、参議院議員山崎竜男氏、三上隆雄氏からそれぞれご祝辞を頂戴致しました。この後、東津軽郡町村会長の山田清昭さん乾杯の音頭で、祝宴が始まりました。



アトラクションは盛り沢山のメニューで楽しい!

アトラクションは、①村の歌・村の芸能②百周年節ほか

③津軽民謡の三部構成でした。

第一部では、蓬田小学校児童(十六名)による小館野・大倉山太鼓の披露と、小倉尚

継(なおつぐ)「青森高校教諭」先生と石崎清次指導ニュー

「クラウンレコードの歌手」さんの蓬田音頭の披露では、会場のお客さんと一緒に蓬田音頭を歌う場面や、蓬田かほりショーもあり、和やかな雰囲気

第二部では、地元の青年(五



名)が組織する「ザ・キッドボーイ」が作詞作曲した、百周年節のほかオリジナルの歌を二曲披露して会場から大きな拍手を浴びました。

9分30秒のドラマ「玉松太鼓」が今、誕生!

「玉松太鼓」は、村の象徴「玉松」が今に語り継ぐものを音に表したものです。

舞台の幕が開くと同時に、今までざわめいていた会場のお客さんは一瞬、シーンと静まり返りました。

玉松太鼓は十の部分で構成され、一から十まで演奏すると九分三十秒かかります。

舞台にお揃いのハッピを着た村の青年六人と本間康久(作曲者)さんの七名が代表として、正調玉松太鼓を見事に発表してくれました。

演奏が終わると同時にお客さんからは、会場が割れんばかりの大きな拍手と「よくやった」の声援と「アンコールの声がこだましました。

アンコールに応え、八部から十部までの再度演奏し、会場のお客さんを魅了しました。

津軽民謡はすばらしい!

第三部として、石川流(中沢)・木戸流(瀬辺地)の手

踊りや、第一回全国鯉ヶ沢甚句大会優勝の姥名孝子さんの唄、津軽三味線長谷川流家元の長谷川祐二さんの津軽三味線、第十一回日本民謡大賞受賞・第二十七代青森県民謡王座の後藤清子さんの唄、第十九回青森県民謡手踊り名人位の石川文子さんの手踊り、第十九回青森県民謡手踊り組の部優勝の倉内友子組の皆さんの手踊り等すばらしい唄や、踊りを披露してくれました。



表彰された方は次の通りです
おめでとうございます。

▼百周年記念功労者

▽自治功労関係(七十六名)
倉谷松恵、武井一郎、八戸倉次郎、張間謙吉、森初男、小野清七、大宮金助、小野寺孫作、柿崎喜代作、坂本孫九郎、加藤喜代作、久慈寛一、久慈登世雄、佐井武道、坂本

重彦、坂本増吉、坂本三行、坂本米作、清水信造、高田利四郎、田中寛、津島鐵男、八戸倉助、八戸光義、藤本清太郎、藤本力衛、松本昭夫、山口與八、山館清、山館誠弘、山館文作、山谷武夫、川崎長作、北川健三、木村金助、坂本繁男、津島源之助、藤田晃作、松本武美、室谷清、稲葉平三、柿崎政雄、川崎君弘、久慈健一、久慈義廣、倉谷一、佐井齊、坂本昭夫、坂本豊光、坂本祐一、坂本洋一、高田敬一、高田重義、高田精千雄、田中義春、中川良次郎、乳井長吉、福田繁藏、八幡敏雄、横山修道、吉崎忠治、吉田初男、坂本登、工藤與三郎、吉田繁雄、大澤ヒデ、小松直作、坂本権敬、佐藤喜一、高田キヲ、千葉琢勇、八戸春海、福浦昭子、村上秀春、川嶋勝男、吉田清光

▼教育関係(十一名)
小猿粕雄、田中孝光、櫻田正三郎、坂本豊道、二唐美代子、張間キヨ、横山久太郎、久慈清彦、工藤正一、工藤義則、吉田清悦(桃里)

▼民生・衛生関係(三十三名)
青木實、川崎みわ、久慈繁三、久慈ミエ、久慈ゆきる、工藤三男、小鹿秀敏、越田久、佐井修次、坂本久米八、坂本静夫、高田徳松、高田ふづる、田中武、田中トネ、津島博文、清水専逸、八戸フミ、藤本みき、森剛、森仁、森藤夫、山谷俊雄、余地均、大澤保、小野寺キクエ、越田やゑ、坂本スナ、細谷ツギ、松本ミキ、宮田タキ、藤本作藏、小野寺千代作

《村制施行100周年記念》

たくさんのお客様で大盛況!

第9回 蓬田村民祭

八百人の方々が祭りを楽しむ!

十一月四・五日の両日、蓬田中学校体育館と農業者トレーニングセンターを会場に第九回蓬田村民祭(坂本祐一実行委員長)が「ラブ・ふるさと・ロマンを求めて」をテーマに行われ、約八百人のお客様で賑わいました。

ジャイアント・パンプキンの重さは何詰?

中学校体育館に入りますとすぐ、大きなカボチャが目に入ります。

このカボチャを提供して下さった方は、瀬辺地開拓の長谷川拓司さんで今年初めて生産したジャイアント・パンプキンです。

今回はこれをお借りして四・五日の二日間村民祭の会場に展示して、重さ当てクイズを実施しました。

カボチャの重さは六十四・四詰でした!

このクイズには三百三十五名の方々が参加下さいまして、厳選に審査した結果、次の方々が入選しました。

工藤 正彦(宮本) 「六十四詰」
藤田 かち子(中沢) 「六十三・五詰」

八戸 ゆき子(阿弥陀川) 「六十三詰」

おめでとうございます。入選した方々にはそれぞれ景品を差し上げました。尚、六十三詰と解答して下さいの方が多数ありましたので、こちらで抽選させて頂きました。

中学校体育館には色々な作品が展示!

「文芸展」には、小・中学生の絵画、習字、傘松川柳同好

会の皆さんの川柳が沢山出品され、「文化財展」には、吉田清光(中沢)さんの協力により多数所有されている古美術品の中から民族資料(民間信仰)が数多く展示された他、森喜寿郎(役場)さんが撮影した、各部落にある仏像(三十三観音像)の写真が展示されました。

また、「コレクション展」と、「我が家の家宝展」にも沢山展示されました。



生花・盆栽が会場に色を添えました。

婦人会華道部の皆さんによる生花(十点)の展示や、松楓会会員の見事な盆栽(三十六点)が展示され会場に花を添えました。

陶芸に一度挑戦しよう!

陶芸の実演コーナーには、一度挑戦してみたいと、沢山の方々が集まり、自分で造りたい陶器に挑戦していました。



長科が「かぼちゃ入りライスコロツケ」で金賞を獲得!

「発見工夫展」には、米を活用した料理が出品され「かぼちゃ入りライスコロツケ」を出品した長科食生活改善グループが見事金賞を獲得しました。

また、銀賞には、「クラッカ」を出品した坂本睦子(中沢)さんと、「ライスパン」を出品した坂本貞子(長科)さんが入賞しました。

たぎもよ報広

手造り割り箸職人は上口さん一人！

毎年、出演して頂いている上口さんは、手造り割り箸職人としては日本でたった一人。いつまでも元気に頑張ってください。

アトラクションは楽しい！

五日、トレーニンングセンターを会場に行われたアトラクションは、石川流（中沢）・木戸流（瀬辺地）の手踊りを初め、詩吟、各地区婦人会による踊りや、本村出身の小鹿富蔵夫妻による民謡手踊りも披露され、会場からは割れんばかりの拍手でした。
また、今別町から「荒馬」が友好出演してくれました。



脳卒中を予防して、短命村返上を！

「短命村返上をめざして」をテーマに掲げての健康展は、家庭看護用品の展示、食生活改善コーナー、機能訓練教室の作品展示、健康相談、虫歯予防、歯の相談コーナー等村民一人ひとりの健康管理に関するメニューがいっぱい。
村の健康問題を皆で考え、解決していく機会にしたいと頑張りました。

藤田さんが桃太郎（トマト）で金賞の県知事賞を獲得！

蓬田村農業協同組合主催の農産物共進会には、桃太郎（トマト）、葱（ねぎ）、大根、ニンジン、カボチャ、ゴボウ、キュウリ、米（むつほまれ）等沢山の農産物が出品

され、藤田修一（中沢）さんが見事金賞で県知事賞を獲得しました。

村の年齢別人口や、村の死亡の原因は？を○×形式で十問出題！

村の人口を十歳きぎみの年齢構成にしたものを、絵に書きました。絵の下の方が子供の方が大人、さて、わが村の人口はどんな形でしょう。

①ひょうたん型②つぼ型③すりばち型、さて正解は何番でしょう。（答えは①）

また、村の死亡の原因は、一位「がん」二位「心臓病」三位「脳卒中」である。○か×か？（答えは×で一位は脳卒中）、こういう形式で、会場のお客さんに手を上げてもらい、○か×かを十問答えてもらいました。



ラジコン飛行機は面白そう！

村総合運動場では、ラジコン飛行機（ヘリコプター）を使ったデモ・フライトが実演され、沢山の方々に興味深く見学していました。

今回、デモ・フライトを実演してくれた方々は、「ホビーショップさとう」主催の「青森スカイラークラブ」のメンバー（十一人）で十八機のヘリコプターを持ち寄って飛ばされました。



ラ焼き、桃太郎（トマト）の焼き肉のタレ等のコーナーはとて人気が高く売れ行き上々でした。

最後の楽しみは抽選会！

トレーニンングセンターでは、来場したお客さんに、番号のついたお楽しみ抽選券を配布し、アトラクションが終了後抽選会が行われました。

会場のお客さんからは、当り番号が呼び上げられるたびに喚声が上がっていました。

今回一番最後には「クラブふるさと賞」として豪華な商品をプレゼントされました。

即売コーナーは大盛況！
農協青年部主催の野菜即売や、漁協主催の魚即売、商工会主催のスタンプ交換会、農協婦人部の手づくりミソ、ド



奉仕の心を大切に!

村赤十字奉仕団研修会

赤十字奉仕団員の意識の高揚と資質の向上を図ることを目的に、十一月十日(金)午前九時三十分から、蓬田村中央公民館において、蓬田村赤十字奉仕団(委員長二唐美代子、団員三百二十八名)の研修会が四十名の参加を得て開催されました。

午前九時三十分集合した参加者は、日本赤十字青森県支部、太田先生の指導で、炊き出し訓練から始まりました。開会行事では、「赤十字の旗の歌」斉唱、「赤十字奉仕団の信条」唱和と続きました。八戸村長が、日赤蓬田村分区長として、「今日は炊き出しの訓練、救急法の実技等色々な研修があると聞いております。備えあれば、うれいなし」とよく言われますが、今日の研修会で充分に腕を磨いて下さい」と挨拶がありました。

続いて、村赤十字奉仕団委員長二唐美代子さんより、「私たち奉仕団が先頭に立って、奉仕の心を地域に還元して行きますよう」と挨拶がありました。

この後、「赤十字のおこりと心」と題して日赤青森県支部の後藤先生と、「奉仕団活動の事例」を桜庭先生が報告し、「行動する赤十字」の映画を見て午前の部を終りました。

午後からは、「レクリエーション」として、「仲よしシヤンシヤン踊り」と、「救急法(蘇生法)」の実技指導を石川先生より受け、実りのある楽しい研修会を終えました。

人賞おめでとう! 国民年金が 主催の習字の部

青森県と県国民年金協会は、毎年九月に国民年金制度の普及推進と小学生の習字教育の向上に寄与することを目的に毎年作品を募集しています。今年、蓬田小学校から次の方々の作品が入賞されました。

特選 伊予部美希子(六年) 準特選 つしまちふみ(三年) 〃 きむらみほこ(二年) 佳作 おおたあやこ(二年) 他七名

おめでとうございます。

赤十字思想普及ミニ知識

シリーズ最終会

「赤十字社員増強運動月間のお知らせ」

皆さんは赤十字がどのような活動をしているかご存じですか。

広く知られているものでは、献血などの血液事業、地震などの災害に遭った人を救護する災害救護活動、家庭における病人の看護の家庭看護法やとっさの事故に備えての救急法、そして溺れた人を救護する水上安全法があります。

他にも災害や紛争に苦しむ国々の救援を行う国際救護活動など、赤十字は多岐にわたる人道的諸活動を展開しています。

そして、このような赤十字

活動の趣旨に賛同する方々が、社員となって、毎年二月(我が村の場合は地域性を考えて十二月下旬から)の「赤十字社員増強運動」を中心に納める資金こそが赤十字の人的諸活動の支えなのです。

いうなれば、二月は赤十字のエネルギー充電期間です。そのエネルギーとは、皆さんのご理解とご協力なのです。

各部落の日赤協賛委員は、次のとおりです。

☆中沢部落
吉田 清光
坂本 静夫
☆長科部落
佐々木順一
吉田由太郎

坂本孫九郎 坂本 祐一
坂本 豊光 小鹿 賢逸
八戸 一郎 青木 豊治
野藤 あい 八戸 フミ

☆蓬田部落
工藤 弘 濱田 正雄
宮田 千春 工藤 俊雄

☆宮本地区
高山勇次郎
☆郷沢部落
高田 仁吉 畠山貞次郎

小猿 粕雄
☆瀬辺地部落
山館 清 木村 智美

北川 健三 田中 博
☆広瀬部落
川崎 君弘 田中 誠一

久慈 繁三 川崎 亀吉
☆高根部落
佐井 武道 小野寺千代作

「皆さんの貴重なエネルギーを赤十字に少し分けて下さい。」

船での経験をつれがらの人生に！



地 瀬 辺 木戸美和子さん

南の島への第一歩は雨と友好大使の音楽と踊りが歓迎！

九月十日、雨の青森港を出航した私たち第三回青年の船一行は、五日ぶりの上陸もまたしても雨にたたれてしまつた。マニラまでの航海中は、台風十九号に見まわられて、多数の船酔者を出した。その上、マニラでの雨。私たちはなんてついてないんだらうと思ひました。でも、南の島への第一歩。団員一同は雨にもめげず、地元可愛い友好大使の音楽と踊りに迎えられ、私たちはついにフィリピンの地に第一歩をしるしたのである。

サンオーガスチン教会でのお祈りは願いをかなえるかも？

歓迎の後、一行はバスに乗り込み地元大学生達が同行して、待ちに待った市内観光へと入った。

しかし、あいにくの雨のためサール公園での献花式が中止となり、初めにサンチャゴ要塞へ向かった。雨に濡れた要塞は、スペイン統治時代を感じさせた。

独立運動の指導者ホセ・リサル記念館では、資料や遺品を見学。次にサンオーガスチン教会へ向かいバロック風の内装やステンドグラスのすばらしさに感動しました。

パスガイドさんの話では、一番初めに行った教会でお祈りをするの願ひ事かなうと言われ、私はすかさずお祈りをしてしまいました。

フィリピン大学との交流会はいい思い出に！

その後、日比友好青年交流会があるので一行は船にもどりました。

フィリピン大学の学生、マニラの日本大使館の方等二百人あまりの来客を迎えフィリピンと日本の交流を深めました。そこで私は、フィリピン大学の学生に花束と記念品を贈呈しました。

一生の良い思い出になりました。マルコス大統領で有名な、マラカニアン宮殿を見学！

一夜明け、二日目の市内観光はマルコス大統領で有名な、マラカニアン宮殿。写真が撮れなかったのがとても残念でした。でもエメルダ夫人の服と靴とカバンとアクセサリ、それにあの寝室にはすごく驚きました。

最後に行ったのが、タバカレラ手製葉巻工場。入った瞬間なんとも言ひ現わせない臭いがした。二十〜三十cmの葉巻がいっぱい並んでいました。

爪の中が真っ黒になって気の毒に感じました。

北村団長より「青年に期待する」と講話。

マニラ市内観光の後、団長北村知事により、「これからの青森県には、若者達が協力しあい郷土発展のために一丸になり頑張ってもらいたい」と講話がありました。

アメリカ軍墓地はとても綺麗！

次にアメリカ軍墓地。墓地というよりは、公園のような広く美しい整然と並んだ十字架の下には、戦死者が眠っています。

中央のレリーフには、名前が刻まれその数の多さに圧倒されました。

手製葉巻工場の従業員は爪中が真っ黒になって気の毒！

最後に行ったのが、タバカレラ手製葉巻工場。入った瞬間なんとも言ひ現わせない臭いがした。二十〜三十cmの葉巻がいっぱい並んでいました。

爪の中が真っ黒になって気の毒に感じました。

北村団長より「青年に期待する」と講話。

マニラ市内観光の後、団長北村知事により、「これからの青森県には、若者達が協力しあい郷土発展のために一丸になり頑張ってもらいたい」と講話がありました。

いかに私たちが期待されているかひしひしと感じました。飯田さんと二人での手踊り披露は緊張しました。

団長招待パーティーでは、団長並び船長の挨拶の後、私と飯田明子さんは手踊りを踊りました。

青森県代表を意識しすぎて、すごく緊張しました。

さていよいよ午後八時出航の時が来ました。現地の方々の温かい見送りの中、船は岸から離れ一同韓国へと向いました。

たくさんの方々と知り会えた！

私は青年の船に乗りたくさんの友達と知り会えたことが一番良かったと思います。

いろんなことを学び、これからの人生に役立てたいと思います。また、機会があったら後輩たちに私が学んで来たことを少しでも教えて行きたいと思ひます。

最後に私たちが心良く送り出してくれた方々に深く感謝します。

どうもありがとうございました。

次回は飯田明子（瀬辺地）さんが報告します。

わたしのアイデア

12

健康クッキング

工藤

京子

中沢
食生活改善推進員

●ミートボールのチーズ焼き

●材料（4人分）

① 豚ひき肉200g / 鶏ひき肉100g / 刻み玉ねぎ2分の1個 / 牛乳3分の1カップ / パン粉3分の1カップ / 卵2分の1個 / サラダ油大さじ2 / ② 白ワイン3分の1カップ / スープ2分の1カップ / ③ パター・小麦粉大さじ2 / 牛乳2カップ / グリエールチーズ(とろける)50g / ほうれん草300g / パター・塩・コショウ・ナツメツグ少々



今の子どもは、三大好物は、カレーに、スパゲッティ、ハンバーグだそうなんです。

うちの子ども達も、ご多分にもれずこの三つは大好きです。

特にハンバーグは、飛び上がって喜ぶ程好きなんです。

そんな訳で作る私としても、肉を食べたら同量の野菜を、と言われるものの、子ども達にいろいろな野菜を食べさせるのは、至難のわざです。

ニンジン、グラッセ、生野菜をつけ合わせにして、ハンバーグにトマトソースをかけます。

そして、コーンスープと、いつもこのパターンです。いつものハンバーグを少し目先

肉を食べたら同量の野菜を。

いつものハンバーグを少し目先を変えて。

チーズ等を食べる事の少ないお年寄りにも。

肉を食べたら同量の野菜を。



を変えて、子ども達の好きなチーズをかけてグラタン風におしゃれにしてみました。

目頃、スキムミルク、チーズ、マーガリンは、単調な使い方しかしていませんので、これなら、あまりチーズ等を食べる事の少ないお年寄りにも喜んで食べてもらえると思います。

●つくり方

- ①(A) パター大さじ二分の一、でいためた玉ねぎ、牛乳でしとらせたパン粉、卵、塩小さじ二分の一、コショウ、ナツメツグを各少々を加え、四分分、又は八等分にする。
- ②油で①を焼き、③を加えて蒸し煮にする。
- ③④でホワイトソースを作り、塩、コショウ、ナツメツグを各少々、チーズの半量を加えて煮こみます。
- ④バターを塗ったグラタン皿にほうれん草のバターソースと②を並べ、③のソースをかけて、残りのチーズをふり、オーブンで焼き上げます。

暮らしと電気安全

タコ足配線は危険です

(財)東北電気保安協会

年忘れは、歳の暮れに室町時代の昔から行われた行事で、親戚や友人などと一緒で、一年間の苦勞を忘れるために催す酒宴です。

最近では、十二月そうそうから行っています。年忘れ会が我を忘れる会にならないよう、スマートな酒飲みでありたいものです。

ところで冬を迎え、この頃が電気を一番使うことになり。コードや配線器具には電流を流してよい限度があります。テーパータップなどを使って、タコ足配線をしていくと、一度に大量の電流が流れることがあって危険です。

また師走は、気ぜわしさからいろいろと忘れがちです。電熱器やアイロンの切り忘れにご注意を。

北欧五ヶ国視察記

②

村長 八戸 良次郎

スウェーデン国(日本大使館訪問記)

① 農業

食糧安全保障を守るため、食糧制度はなくしないが輸入規制措置はなくしてゆく。

北欧は共同で食糧安全措置をとる方向で農業政策を進めている。自糧の自給率はカロリーで九割自給となっている。米と牛乳は日本より安い。

麦類(大麦、小麦、オート麦)は自給、米はカリフォルニア米が利用されている。一戸当たり面積二十七アール。

※農業に関する基本政策目標(一九八五年国会決議)

① いつでも十分な食糧供給を確保する。

② 農民と比較可能な他の社会グループとの所得較差を是正する。

③ 消費者に対して高い品質の食糧を合理的な価格で供給する。

② 国防

人口八百四十万人の美しい国との印象を受けたが、安全保障の面では、中立政策が国是であるとのこと、防衛戦略としては、(ソビエトを意識している)市民防衛、経済防衛、心理防衛、軍事防衛から成り立っており、グローバル

(総体的)な安全保障政策で戦争に巻き込まれないような政策を取っているし、軍事予算は低下してきている(一九六〇年代の二分の一に低下している)

③ 社会

高福祉高負担の国であるが、そのひずみか、勤労意欲が低下しているという。労働組合が強いので権利意識、職務分担意識が強い。

生涯教育については国民の二人に一人はなんらかの形で

勉強中である。

また女性の社会進出が強く、全女性の七十五%が労働市場にいる。管理職の三人に一人が女性とのこと。

企業は外国とは競走で国内では非競走のといわれている。ノーベル賞の国で平和、科学技術先進国としてのイメージが強いし、二十一世紀への日本の課題である。

高齢社会への対応。国際化社会への対応。成熟化社会への対応に関して、スウェーデンは一步先んで体験しているという。

教育長日報

教育長 奈良 尹

沢田委員長再任。九月三十日で教育委員が任期切れとなり、再提案の結果満場一致再任され御苦勞願うことになりました。委員長代行田中孝光委員です。

十月三日教育委員の中学校訪問いたしました。主として施設整備状況と給食指導を視察しました。カレーの給食でしたが、マアノくでしょうか。最近食生活がよくなりましたし、安からうまずかららでは一考を要するのではと思いましたが。その後一週間のメニュー

を村長、助役、係長、それに私と一通り試食しましたが、よからうということですが、なおきめ細かな配慮をする積りで、小中それぞれ月二度は栄養士が学校へ出かけ実態を見るよう指導してあります。何か感想がありましたらおきかせ下さい。

来年四月から修学奨励金の貸付制度を新設しよう準備中です。月額二万円を前期と後期の二回にして貸付けしようというものです。高校進学率は九九%、今や短大、大学、各種学校希望も五〇%台になっております。学資の関係でそれが断念することは残念ですネ、大いに利用したら如何でしょうか。詳しくは何れ発表します。とも角今は村民祭と百周年記念行事で大忙しです。秋仕舞ご苦勞様です。

八基の街路灯を頂く

東北電力(株)青森営業所より

十月二十五日(水)、東北電力(株)青森営業所長上野の蛍光灯で、近日中に広瀬・高根線に設置される予定になっております。

田村長八戸良次郎へ街路灯八基の目録が贈呈されました。ありがとうございます。



ノーベル賞記念館にて

お知らせ

第41回人権週間は 十二月四日から!

十二月四日から十日までは「第四十一回人権週間」です。昭和二十三年十二月十日第

三回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念し、毎年十二月十日を「人権デー」と定め、各国では基本的な人権尊重の精神を徹底させるための記念行事が行われます。

わが国では、「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定めていますが、青森地方事務局と青森県人権擁護委員連合会では次の強調事項を掲げ、県民の皆さんに人権尊重思想の大切さを呼びかけています。

◎国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。

- ◎いじめ、体罰の根を絶とう。
- ◎部落差別をなくそう。
- ◎女性の地位を高めよう。
- ◎障害者の完全参加と平等を
実現しよう。

「人権週間」にあたり、私たち一人ひとりが、人権について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。

なお、毎日の生活の中で、お困りのときは、青森地方事務局人権擁護課（青森市長島四丁目二三番四号、☎〇一七七一七六―六二三一）、または、お近くの人権擁護委員にご相談下さい。相談は無料で、秘密は厳守します。

育成資金を気軽に ご利用ください!

この育成資金は、赤ちゃんから中学生までを対象に国がさしのべる援護の手です。

交通遺児等をすこやかに育成するために資金を無利子でお貸しします。現在、約七千人の方がこの制度を活用しています。累計は、二万五千人を突破しました。

▲貸付けのあらまし▼

●貸付対象者
貸付けの対象者は〇歳から

- 中学校までのお子様本人。
- 貸付申込者
そのお子様を扶養している保護者。
- 貸付金額
はじめに一時金13万5千円
貸付期間中毎月1万6千円
小中学校入学時に入学支度金

3万7千円

●貸付期間

貸付けが決定した月から中学校卒業の月まで。

●送金方法

ご指定の銀行・郵便局を通して、定期送金月（一・四・七・十月）に三ヶ月分まとめて送金します。

一時金は、第一回目に送金します。

●利子

無利子です。

●返還方法

割賦（月賦・半年賦・年賦から選択）によるむりのない、二十年以内の均等払いです。

●返還時期

中学校卒業後、一年据え置いてから返還を始めていただきます。

●返還猶予

中学校卒業後、高校、大学等に進学された場合、在学期間は、返還を猶予できま

す。高校、大学等の卒業後、六ヶ月据え置いてから返還を始めていただきます。

蓬田村商工会では、専門の税理士の方による税務等の無料個別相談を開設しますので、お気軽にご利用下さい。

詳しいお問合わせ先
青森市長島一の六の九
（青森東京生命館内）
自動車事故対策センター青森支所
☎〇一七七（七七）八一〇

相談日
十二月十八日・十九日
時間
午後一時から五時まで
場所
蓬田村商工会館
担当税理士
木村 繁先生

重度後遺障害者の 介護料支給します

自動車事故により頭部又は脊髄に損傷を受け、常時介護を必要とする重度後遺障害者を抱え家族の精神的、肉体的、経済的負担の軽減を図るため、脳損傷者には、昭和五十四年八月から、脊髄損傷者には、昭和五十六年十月から介護料を支給しております。

次のいずれかに該当する児童を養育している方は、役場民生係にご相談下さい。

- ①父母が婚姻を解消した児童。
- ②父が死亡した児童。
- ③父が政令で定める程度の障害の状態にある児童。
- ④父の生死が明らかでない児童。
- ⑤その他前号に準ずる状態にある児童で政令で定めるもの。

青森市長島一の六の九
（青森東京生命館内）
自動車事故対策センター青森支所
☎〇一七七（七七）八一〇

税務等の無料個別 相談を開催します



がんばるNo.22
清水信幸さん
蓬田



談話室

製材業にかける！

今回は、蓬田製材所の後継者として頑張っている清水信幸(蓬田)さんに取材しました。三月、大学卒業と同時に、実家の昔からの取引先である中

島木材(株)大阪支店に就職しました。

家業である製材所の業務を習得するためでした。

昭和六十二年四月から自宅にもどり家業の手伝いを始め、今は毎日製材業のイロハを勉強中であります。

仕事から必要なのが色々な免許ということで、フォークリフト、大型特殊(車両系)はい作業主任者技能等を取得し、どんな作業でも出来るようにと準備は万全です。

清水さんは、「うちの製材所ではヒバ材を主流製品として扱っています。長持ちのする家を造りたい方はどうぞ」と青森ヒバの良さと自社を宣伝。

彼の今一番の悩みは、「若い人達がなかなか入って来ない職業なので、もっともったもった若いがほしい！」こと。

これを解決するには、「勤務条件を少しでも良くして働きやすい職場作りを」と考えているそうです。

現在、日曜日はもちろんのこと、祝祭日も休みとしますが「休みだけでは解決策とはならない」といいます。

一方、中学生時代に鍛えた卓球の腕を生かして、毎週木曜日に、農業者トレーニングセンターにおいて実施している村体育協会卓球部主催の卓球教室の指導者として、明日の河野満選手のような名選手を育てるために頑張っています。

明日の製材業を担う、若き青年の前途は多難。

清水信幸さんは今日も頑張る。

●12月行事予定

日	行	事	担
24		村営スキー場開き(スキー場)	社会教育課
22		終業式	蓬田小学校 蓬田中学校
21		校内球技大会	蓬田中学校
19		乳児健診(中央公民館)	民生課
18		授業参観日	蓬田中学校
13		もちつき大会(小学校体育館)	蓬田小学校



大きな大きなカボチャを見つけました。このカボチャを生産した方は、瀬辺地開拓の長谷川拓司さんです。

このカボチャの正式名称は、「ジャイアント・パンパキン」と言いまして、今アメリカ合衆国でもとても人気の高い「ハロウィーン」、通称おぼけカボチャです。

このカボチャ、日本でも重さを競うコンテストもあり、今年の最も重いのは100kgを超えたのがあったそうです。

今年、初めて種をまいて出来たそうで、これからはもっと大きな物を生産したいと意欲満々です。

みくつけた
22

けつばる蓬田人 ⑮

飯田敏彦さん

大成建設
工事係長

飯田敏彦さん



今思うとその先生が私の人生のレールを変えてくれたのかもしれない。

今の職業に進もうと思ったのは、中学生のころでした。

親と一緒に土方にアルバイトに行き、働く姿を見て少しも、親より良い仕事に付こうと思ひ、青森工業高校に進み四十六年四月に大成建設(株)に入社し、早や十八年余りになります。

入社したころは、津軽弁を出すのが恥ずかしくて話をするのもいやでしたが、三ヶ月もするとけっこう話せるよ

うになりました。これから就職される方も心配しないで自信を持って行動して下さい。

各支店を転勤し、多くの現場を経験して来ましたが、休みの取れない残業の多い毎日でした。

現在も内需拡大に伴い設備投資が増え、建設業界は多忙な時期を向かえています。最近の若者は建設業界離れが進み他の会社でも問題になっています。

無理が重なったのか、私は六月に左肺の手術をし近所の

人たちに大変迷惑をおかけしました。今回の手術では健康のありがたさを知り、これからの生き方に影響を与えてくれました。

東京は超高層時代を迎えて



メモ

▶現住所/東京都世田谷区榎上水4-22-15

☎03-329-7185▶生年月日/昭和27年7月13日▶出身/瀬辺地/飯田政義さんの弟▶家族構成/妻(ひさ子)・長女(亜衣子)・次女(亜津子)▶好きなもの/ゴルフ・読書▶経歴/青森県立工業高等学校卒業(昭和46年)・大成建設(株)入社・東北支店(昭和46年~49年)・東京支店(昭和49年~52年)・九州支店(昭和52年~54年)・東京支店(昭和54年~58年)・東北支店(昭和58年~60年)・東京支店工事係長(昭和60年~現在に至る)

います。蓬田村も一年一年、大きく変わって行くでしょう。

戸籍の窓



人口と世帯数
(10月31日現在)

総人口 4,197人
男 2,022人
女 2,175人
世帯数 1,042世帯

10月分受付

お誕生おめでとうございます

久慈 竜哉 (義孝 2男
優子)

大宮 哲也 (英城 長男
美保子)

ご結婚おめでとうございます

倉谷 博幸(阿弥陀川)
最上美代子(平館村)

田中 忠(瀬辺地)
木村 明美(瀬辺地)

おくやみ申し上げます

森 千ナ(阿弥陀川 88歳)
久慈 倉雄(広瀬 81歳)
久慈 アサ(広瀬 83歳)
山谷徳三郎(阿弥陀川 91歳)
工藤 幸光(蓬田 25歳)